

かけ橋



九重町立淮園小学校
令和7年 7月10日
文責 校長 河村雅文

淮園小学校 HP のQRコードです。
よかったら HP もご覧ください。

季節の味「ブルーベリー」を満喫しました

6月16日(月)は、淮園小校区でベリージュファームを運営している梅木さんから、本校の子どもたちをブルーベリー狩りに招待していただきました。毎年この時期にご厚意で、ブルーベリー狩りに招待してくれるので、子どもたちもとても楽しみにしている活動です。当日は移動も含めて3・4校時の時間帯に活動をしました。はじめの会が終わると、子どもたちはお土産用の容器をもらい、早速、食べ頃のブルーベリーがなっているところを探して、味見をしています。中には口いっぱい頬ばっている子どもたちもいて、初夏の味をしっかりと満喫していました。現地で食べるだけでなく、持ち帰り用の容器に入る分は、お家に持って帰ることができるので、家族のお土産によく熟れた実を吟味して収穫していました。当日は、ケーブルテレビや新聞社の方も取材に来ていて、子どもたちがたくさんインタビューを受けて楽しそうでした。終わりの会では、招待してくれた梅木さんに児童代表の子どもから感謝の言葉を伝えて活動を終わりました。地域のみなさんのご厚意や支え、本当にありがとうございます。(7/12~7/18に、ここのえ夢テレビで放送されるようです)



「人権の花」にこめた子どもたちの思いを、各地に届けました

6月25日(水)3・4校時は、5月に子どもたちが苗をプランターに植え育ててきた「人権の花」を、淮園小学校のそばにお住まいの高齢者方や駐在所にお届けしました。子どもたちが歩いて行ける距離に届け先を限定したので、今回受け渡したのは9つのプランターでした。「人権の花」の取組で、子どもたちは1人1プランターで花を育てました。しかも花に自分で名前を付け大事に水やりから手入れまで1ヶ月以上世話をしてくれたので、花はほぼベストな状態でお届けできました。訪問先で受け渡す時、そのお家の方と言葉を交わして交流もできていたようでした。別の日には、役場や南山田公民館、亀鶴苑にみなみの風、郵便局やバス停などの、花を置かせてもらいました。お近くによった際は、見ていただけると嬉しいです。



それぞれのプランターには、21人の子どもたちが考えたメッセージが付けられています。2点ほど紹介します。

○「大きくなってね」と気持ちを込めて育てました。この花を見てリラックスして下さい。笑顔になりますように。

○この花は、わたしたちが育てました。花を見て、笑顔になって下さい。・・・どれも素敵なメッセージですね。

育て淮園ポタル

今年も5月に宝泉寺地区の矢野さんをゲストティーチャーとしてお招きして、4・5年生の子どもたちにホタル学習をしていただきました。その後6月には、子どもたちが教室でホタルを飼い、お世話をしながら卵を採集することができました。今年は、5年生の子どもたちが職員室前にある養殖小屋を掃除してくれ、小屋を復活させてくれました。もう少ししたら教室で孵化した幼虫を小屋に移し替えて育てていきます。来年、この中から成虫のホタルが巣立ってくれるといいです。

